

# 業務内容 - 有償資金協力: 事例紹介

## マレーシア 高等教育基金借款事業(HELP)

### ～借款によって日本留学を支援、日本の32大学と連携～

▶マレーシア政府が、日本の円借款資金によって実施している留学生派遣事業。産業の高度化が進むマレーシアの発展に貢献する人材を育てる目的で、日本の大学の理工系学部や大学院に留学生を派遣。



### ● これまでご協力頂いた日本の大学

(2011年11月現在 五十音順)

**私立大学 (13大学):** 岡山理科大学・近畿大学・慶應義塾大学・芝浦工業大学・拓殖大学・東海大学・東京工科大学・東京電機大学・東京理科大学・武蔵工業大学・明治大学・立命館大学・早稲田大学

**国立大学 (19大学):** 大阪大学・九州大学・京都大学・群馬大学・神戸大学・埼玉大学・千葉大学・電気通信大学・東京工業大学・東京農工大学・豊橋技術科学大学・長岡技術科学大学・名古屋大学・名古屋工業大学・新潟大学・広島大学・北海道大学・山口大学・横浜国立大学

- マレーシア国内での学習: 選考に合格した高校生に対し、セラゴール州立工科大学にて、「日本マレーシア高等教育大学連合プログラム(JAD)」と呼ばれる日本留学へ向けた教育プログラム(1年目: 日本語教育、理数科目、2年目以降: 電気電子工学又は機械工学)を実施。
- 日本の大学へ留学: 上記プログラム修了後、日本の大学(右記参照)を受験。
- 日本の大学は、留学生の受け入れのみならず、JADの授業計画作成や教員の派遣も実施。
- 留学実績は下表の通り。 2011年11月現在

学部編入学	修士進学	博士進学
913人	137人	14人